

八幡平 東京

Hatimantai Tokyo 平成20年4月発行

編集・企画

八幡平ふるさと会 広報委員会

〒120-0024

東京都足立区千住関屋町17-15-1-1412

TEL/FAX 03-3870-7760

第2回

八幡平ふるさと会の集い

◆みんなの癒しの場◆

八幡平ふるさと会では平成二十年六月一日(日)に「第二回八幡平ふるさと会」の集いを「虎ノ門パストラルホテル」で午前十一時から開催しますが、会費は九〇〇円です。

同つどいには、地元八幡平市の田村市長他来賓の方々が出席予定です。また、楽しみの郷土芸能は西根地区平館の「岩手山神社山伏神楽」を地元中学生の方々が演じてくれる予定です。

今回のつどいは、村上実行委員長のもとで趣向を凝らした企画をしておりアトラクションとしては、郷土産販売や地元ホテルの優待券が当たる福引抽選会、懐かしい「ふるさと」等の愛唱歌を、皆んなで合唱するイベント等を楽しみましょう。

あの「ふるさとの想い出」一杯の仲間の和を東京の空一杯に広げようではありませんか。

第二回「八幡平ふるさと会の集い」

実行委員長 村上 幸司

「第二回八幡平ふるさと会」の総会の時節を迎えたが、会員の皆様方にはご健勝にて、この日を待ちわびておられることと存じます。

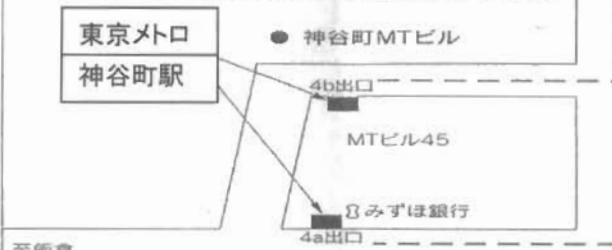
今年の会場は、「虎ノ門パストラルホテル」で開催します。従来のホテルでは、「ふるさと八幡平」の郷土芸能を披露するに当たり音ものが制限され、太鼓や鐘・笛など存分な音が出せない悩みがございましたが、

本年は大丈夫です。大きな音を出して大いに盛り上げて戴きたいと思つております。「ふるさと」への思いは「友人・知人」との総会での2~3時間では語り尽くせないものが多々有ると存じますが、総会当日は今年2月に辺り一面を真っ白に変えた雪の日を思い起す様な「ふるさと」へ直結した総会を実行したいと思つております。

ふるさと物産直売や抽選会もございます。是非とも「友人・知人」をお呼びの上ご参加下さい。



地図利用の案内
出口は4aまたは4bをご利用下さい。



平成20年度 「第2回八幡平ふるさと会」のつどい

日 時 : 平成20年 6月 1日(日)
午前11時00分から
(午前10時30分から受付開始)

場 所 : 虎ノ門 パストラルホテル (新館1F) 「鳳凰」
東京都港区虎ノ門4-1-1
電話 03-3432-7261(代表)

会 費 : 9,000円 (子供同伴者は12,000円)



主要駅からのご案内

- * 東京駅→霞ヶ関駅(東京メトロ丸の内線から日比谷線乗り換え)
- * 新宿駅→霞ヶ関駅(東京メトロ丸の内線から日比谷線乗り換え)
- * 渋谷駅→JR 恵比寿駅→(東京メトロ日比谷線)
- * 池袋駅→霞ヶ関駅(東京メトロ丸の内線から日比谷線乗り換え)

東京メトロ
神谷町駅下車
出口(4a, 4b)

平成19年度の「八幡平ふるさと会」活動状況

<H19年>

3月22日

4月 1日

4月20日

4月21日

5月13日

5月24日

6月 3日

6月10日

6月19日

8月4・5日

8月15日

9月23日

10月 9日

11月18日

<H20年>

1月24日

2月 2日

2月 5日

2月29~3月2日

3月25日

八幡平市役所訪問(会長)

西根町、松尾村、安代町のふるさと会が合併し、「八幡平ふるさと会」が発足

県連ゴルフ同好会・打合せ(鶯谷)

南部杜氏、応援パーティ(会長)

八幡平ふるさと会:役員会(台東区民会館)

県人連合会:幹事会(副会長一岩手県東京事務所)

第一回八幡平ふるさと会総会(浅草ビューホテル)

岩手県人の集い(京王プラザホテル)

八幡平市役所、市議会、商工会、観光協会訪問(会長)

世田谷区民祭り、八幡平物産展手伝い(馬事公園)

八幡平夏祭り(松尾運動公園)

八幡平ふるさと会ゴルフコンペ(安比高原GC)

八幡平ふるさと会:役員会(ちよだパークサイドプラザ)

県連ゴルフ大会ゴルフコンペ(紫CC)

八幡平ふるさと会:三役会議(神田)

岩手県東京事務所、打合せ(会長)

岩手県人連合会新年懇親会(銀座ライオン)

八幡平市物産フェア(いわて銀河プラザ)

八幡平市物産フェア(東陽町東京イースト21)

八幡平市役所訪問(会長)



岩手県人の役割

伊藤 彰

造景では供給過剰での破綻が見えています。京都議定書に反して、この十年で日本のCO₂の排出量が増加した原因が何であるかは、沖縄を除く全国の桜の開花が、東京からスタートする現象に如実に現れています。

今地方は冬を乗り切った芽吹きの生息エネルギーに満ち溢れています。車窓から眺める豊かな大地は、植物こそ地球の主役であると実感します。

三陸沿岸の起伏に富む明るい海岸線、遠野から花巻へ抜ける貢任伝説の田園風景、八幡平が源流の北上川、世界遺産たる平和思想の平泉文化、遠くに栗駒山を望む遙かな仙台平野、藏王、吾妻連峰、那須岳、日光連山、正月だけ姿を望める富士山へと続く国連でも尚山河あり。そして首都圏の特徴である、密集するコンクリート建築群と東京ならではの夜景の幻影…。

東京と岩手に留まらず、森林が7割を占める日本列島全国津々浦々、限りなく緑豊かな自然と繩文時代以降一千年の歴史文化の地域的多様性…それが日本固有の財産であり、日本再生の不動の原動力なのだと思います。東京一極集中は国土の荒廃を招くものと危惧します。不動産ファンによる超高層ビルや共同住宅工事は、東京に一時的な建設特需を作り出したとしても、人口減少の社会構造

では供給過剰での破綻が見えて、世界と共に存して、子孫に持続可能な社会を引き渡すことを可能にする自然資本主義とも言うべき循環経済を構築して、世界に範を示すべき時を迎えてるのでではないかと思います。この仕事は、自然の豊かさと怖ろしさを肌で実感できる、本当に育った者にしか出来ない仕事です。

ふるさと八幡平の皆様、夫々の立場で経験、ノウハウを活かし日本を洗濯しましよう。

岩手県東京事務所

からのお知らせ

熊谷 健

平成二十年三月末に岩手県東京事務所のホームページを全面リニューアルしました。新しいホームページでは、『岩手県人連合会のページ』を設けており、県人連合会に加盟している各

団体からのお知らせ等をご覧頂く事ができるようになりましたので、是非ご覧下さい。また、催し物などを広くPRしたいときには、ホームページに掲載してお知らせすることも出来るようにになりましたので、ご希望の場合には岩手県東京事務所までご連絡下さい。(ホームページアドレスによる)連絡下さい。(ホームページアドレスによる)

平成十九年四月に旧西根、安代、松尾の各ふるさと会を統合し「八幡平ふるさと会」を設立、同年六月に第一回総会を二百五十名強の出席を頂き盛大に開催する事が出来ました。第二回総会は六月一日に虎ノ門バストラブルホテルに場所を移し開催致します。

八幡平市から田村市長、瀬川市議会議長他幹部の方々と冬季オリ

ピックの金メダル獲得者の三ヶ田氏が来賓予定です。また郷土芸能の出演、物産品販売や八幡平市企業の協賛を頂き特産品の福引抽選会等盛り沢山の企画を用意しています。八幡平市出身の皆さんとの親睦とふる里との交流を深め思い出話に花を咲かせ方言を懐かしみ楽しい会にしたいと考えています。大勢の皆様のご出席をお待ちしております。

八幡平市出身の皆さんの親睦とふる里との交流を深め思い出話に花を咲かせ方言を懐かしみ楽しい会にしたいと考えています。大勢の皆様のご出席をお待ちしております。

八幡平市出身の皆さんの親睦とふる里との交流を深め思い出話に花を咲かせ方言を懐かしみ楽しい会にしたいと考えています。大勢の皆様のご出席をお待ちしております。

ス

<http://www.pref.iwate.jp/hp077>

八幡平ふるさと会によせて

八幡平市市長 田村 正彦



皆様におかれましては益々のご健勝のことと存じます。

さて、皆様のふ

るさと八幡平市は、厳しくも清麗な冬も終わり、今は、雪解け水の音がさわやかな音を響かせ、水辺には水芭蕉、里山には春の妖精といわれますカタクリの花が咲き山々に春の訪れを告げております。そしてこれからは春紅葉で山々が色づき、そして、まばゆいばかりの新緑に包まれた緑の世界と変わってゆきます。そんな八幡平市も、昨年九月に大雨によるかつて経験のない災害に見舞われました。特に被害が大きかったのは安代地区でございましたが、幸いにも人的被害がなかったことがせめてもの救いでございました。現在も災害復旧に向けて全力で取り組んでいるところでございます。安心安全に暮らせるまちづくりが一番の基本となることから今後も鋭意取り組んでまいりたいと思います。また、八幡平市も、地方と呼ばれております他の自治体と同様に、少子高齢化が進んでおりま

ししながらその事で嘆いてばかりいません。八幡平市は、厳しくも清麗な冬も終わり、今は、雪解け水の音がさわやかな音を響かせ、水辺には水芭蕉、里山には春の妖精といわれますカタクリの花が咲き山々に春の訪れを告げております。そしてこれからは春紅葉で山々が色づき、そして、まばゆいばかりの新緑に包まれた緑の世界と変わってゆきます。そんな八幡平市も、昨年九月に大雨によるかつて経験のない災害に見舞われました。特に被害が大きかったのは安代地区でございましたが、幸いにも人的被害がなかったことがせめてもの救いでございました。現在も災害復旧に向けて全力で取り組んでいるところでございます。安心安全に暮らせるまちづくりが一番の基本となることから今後も鋭意取り組んでまいりたいと思います。また、八幡平市も、地方と呼ばれております他の自治体と同様に、少子高齢化が進んでおりま

ししながらその事で嘆いてばかりいません。八幡平市は、厳しくも清麗な冬も終わり、今は、雪解け水の音がさわやかな音を響かせ、水辺には水芭蕉、里山には春の妖精といわれますカタクリの花が咲き山々に春の訪れを告げております。そしてこれからは春紅葉で山々が色づき、そして、まばゆいばかりの新緑に包まれた緑の世界と変わってゆきます。そんな八幡平市も、昨年九月に大雨によるかつて経験のない災害に見舞われました。特に被害が大きかったのは安代地区でございましたが、幸いにも人的被害がなかったことがせめてもの救いでございました。現在も災害復旧に向けて全力で取り組んでいるところでございます。安心安全に暮らせるまちづくりが一番の基本となることから今後も鋭意取り組んでまいりたいと思います。また、八幡平市も、地方と呼ばれております他の自治体と同様に、少子高齢化が進んでおりま

ししながらその事で嘆いてばかりいません。

市では若い人達が子どもを生み育てやすいようにと、保育所の保育料を五八%軽減しており、これは県内自治体で二番目の軽減率でござります。ちなみに県の平均が三一%ですから、いかにがんばっているかご理解いただけるものと思います。そして、小学校入学前までの医療費助成や、若いお母さんたちが働きやすいように、市内の全小学校区に学童保育を昨年までに整備いたしました。何とか若い人たちが八幡平市で子育てをしていただき、「私のふるさとは八幡平市だよ」と言う人が増えてもらいたい、また、胸を張つてそう言えるような八幡平市を造つてまいりたいと思つております。

六月になりますと八幡平には、ハクサンチドリやシラネアオイなどの高山植物の花が次々に咲き出します。八幡平ふるさと会の皆様も、機会を見つけ是非ふるさと八幡平に帰郷していただければと考えております。何かお知りになりたいことがあつた際には、市の観光協会や市役所の方にお問い合わせいただけます。何かお知りになりたいことなど、ご助言をいただければ幸いに思います。

皆様にも是非、八幡平市をPRしていただきたいことと、八幡平ふるさと会の益々のご発展をご祈念申し上げ、ごあいさついたします。

霧氷に輝く冬の八幡平（安比物語より）



郷土のダイジェスト（右の主な写真をご覧下さい）

（広報八幡平より）

* 9・17豪雨災害 農地や道路など被害総額9億円に迫る

9月16日から18日にかけて、台風12号の影響を受けて発達した秋雨前線が東北地方に停滞し、県内に大雨をもたらしました。特に17日の集中豪雨は、岩手松尾、荒屋の両観測所で観測史上最高の24時間降水量となる180ミリ、168ミリを夫々記録。1日で約2ヶ月間分の雨が降った計算になります。この大雨による影響で、農地や河川、道路などに大きな打撃を受け、被害総額は約8億9500万円にのぼりました。幸い的な被害はありませんでしたが、安代地区の岩木地域に避難勧告が出され、自主避難を含め市全体で34世帯95人が公民館などに避難。八幡平市誕生後、最大の災害となりました。（P-4に被害状況写真の一部を掲載）

* 西根中学校吹奏楽部が栄冠に輝く

第50回全日本吹奏楽コンクール東北大会が福島県で行われ、岩手県代表として出場した西根中学校の吹奏楽部が銀賞に輝きました。西根中学校では、音楽部においても全日本合唱コンクール岩手県大会で金賞を受賞。東北大会へ出場しました。

◎八幡平市特産品情報

* 南部鉄器でせんべい汁 羽沢製菓（安代地区清水）

八幡平市産の食材と奥州市の南部鉄器の鉄鍋をセットにし、食材を鉄鍋で煮込むだけで気軽に郷土食を味わえます。食材は、八幡平市産の南部せんべい、鶏肉入り赤鶏濃縮スープ、乾燥野菜（ゴボウ、ネギ、ニンジン、シイタケ）、岩手山バナジウム天然水。鉄鍋は直径18センチで木製のふたが付いています。せんべい汁は、岩手県や青森県の郷土食で最近は東京などで開く物産展で知名度が高く贈答品として注目されています。「南部鉄器入りせんべい汁」は、4~6人分入りで5,800円（税込み）全国発送もしています。お問い合わせは、羽沢製菓（0195-72-3020）へ

南部鉄器入りせんべい汁セットを売り出し



西根中学校吹奏楽部が東北大会で銀賞



平成十九年度の「八幡平ふるさと会のつどい」のシーン



鏡割りで「ふるさと会つどい」がスタート



大石平「鬼剣舞」熱演シーン

岩手山登山の想い出

工藤 修

昭和二十四年夏休みに大更小学校庭に早朝四時集合、岩手山の初登山は小学校五年生の時から学校行事として登山があり張り切つて出発。田頭、平笠を通り上坊神社へ。上坊コースに入り五合目のツルハシ分れに到着、JR花輪線の線路の土台が流され長期運休した(安代地区佐皮内)



土台が削り取られなど建物も被害(安代地区大面平)

ハイマツの低木帯を通り、急斜面を登り山頂外輪山に出てお鉢めぐりをすると外輪山の最高峰が岩手山の頂上(二〇三八M)である。出発点から歩き通しで六八時間の行程でした。

休憩昼食後は鬼ヶ城、御釜湖、大地獄谷と山頂を一周して下山、以後数回登りましたが、晴れた日の頂上からの眺めのすばらしさが目に焼きついておられます。高校卒業後は東京住まいとなり登山の機会がなく故郷に帰った時に眺めるだけとなりました。現在は火山活動が未だ終息していないので、細心の注意が必要のようです。



JR花輪線の線路の土台が流され長期運休した(安代地区佐皮内)

冬季オリンピック活躍者 三ヶ田氏が来場予定



昭和四十二年旧安代町(八幡平市)生まれ。田山中学校～青森県東奥義塾高等学校～明治大学と進学し、1989年リクルート入社。1992年アルベールビルオリンピックでは日本の冬季オリンピック史上2個目となる金メダルを獲得。リレハンメルオリンピックでは日本選手団の旗手を務めた。現在、岩手県教育委員会初のスポーツ特別指導員として、子供たちの育成に取り組んでいます。今回の総会に特別参加予定です。

屏風屋根から平笠不動へ、更に焼走り国際交流村を起点としたハイマツの低木帯を通り、急斜面を登り山頂外輪山に出てお鉢めぐりをすると外輪山の最高峰が岩手山の頂上(二〇三八M)である。出発点から歩き通しで六八時間の行程でした。

休憩昼食後は鬼ヶ城、御釜湖、大地獄谷と山頂を一周して下山、以後数回登りましたが、晴れた日の頂上からの眺めのすばらしさが目に焼きついておられます。高校卒業後は東京住まいとなり登山の機会がなく故郷に帰った時に眺めるだけとなりました。現在は火山活動が未だ終息していないので、細心の注意が必要のようです。

八幡平市のコースでは岩手山の頂上に登った時に眺めるだけとなりました。現在は火山活動が未だ終息していないので、細心の注意が必要のようです。

八幡平市で開催された「ふるさと会」終了後の西根地区二次会の席で、秋の旅行の行き先を決めた後に、「中学卒業以来の経験談」等を談笑して「嬉しかった事、悲しかった事、辛かった事、ちょっぴり自慢したいような事」等々を、ここで話して皆の共有財産にして、これから皆の励みにし合って行こうではないかと提案した所、賛同をいただき始まり

「ふるさと会」終了後の西根地区二次会の席で、秋の旅行の行き先を決めた後に、「中学卒業以来の経験談」等を談笑して「嬉しかった事、悲しかった事、辛かった事、ちょっぴり自慢したいような事」等々を、ここで話して皆の共有財産にして、これから皆の励みにし合って行こうではないかと提案した所、賛同をいただき始まり

「寡黙で努力の人」がいた

駒ヶ嶺 泰秀

八幡平ふるさと会ゴルフの会 参加自由のゴルフ会員募集中

① 岩手県人連合会十周年記念大会

期日・六月十一日(水)

場所・岩手県「零石CC」

② 八幡平ふるさと会ゴルフの会

期日・八月十五日(金)

場所・岩手県・安比高原GC

③ 岩手県連在京関東地区大会ゴルフ大会

期日・十月十四日(火)

場所・千葉県「紫CC」あやめコース

参加申込みの方は左記へ

「八幡平ふるさとゴルフの会」

責任者 小野沢 栄治

TEL・FAX 03-3870-7760
携帯電話 090-1540-5856

この度の水害では、安代地区的岩木地域が特に被害大でした。JR花輪線の線路が損壊し、一部区間で運行休止となる等、市民生活にも影響をもたらしました。農作物関係では、農地への土砂流入や方面損壊等が相次ぎ、市の主要農作物である水稻やりんごを中心、大多な被害が出て、岩木地域では、九十五人が公民館等に避難する程でした。八幡平市では最大の災害となりました。

9・17秋雨前線で
安代地区が豪雨被害

昭和二十四年夏休みに大更小学校庭に早朝四時集合、岩手山の初登山は小学校五年生の時から学校行事として登山があり張り切つて出発。田頭、平笠を通り上坊コースに入り五合目のツルハシ分れに到着、JR花輪線の線路の土台が流され長期運休した(安代地区佐皮内)

山頂を一周して下山、以後数回登りましたが、晴れた日の頂上からの眺めのすばらしさが目に焼きついておられます。高校卒業後は東京住まいとなり登山の機会がなく故郷に帰った時に眺めるだけとなりました。現在は火山活動が未だ終息していないので、細心の注意が必要のようです。

八幡平市で開催された「ふるさと会」終了後の西根地区二次会の席で、秋の旅行の行き先を決めた後に、「中学卒業以来の経験談」等を談笑して「嬉しかった事、悲しかった事、辛かった事、ちょっぴり自慢したいような事」等々を、ここで話して皆の共有財産にして、これから皆の励みにし合って行こうではないかと提案した所、賛同をいただき始まり

「ふるさと会」終了後の西根地区二次会の席で、秋の旅行の行き先を決めた後に、「中学卒業以来の経験談」等を談笑して「嬉しかった事、悲しかった事、辛かった事、ちょっぴり自慢したいような事」等々を、ここで話して皆の共有財産にして、これから皆の励みにし合って行こうではないかと提案した所、賛同をいただき始まり

「ふるさと会」終了後の西根地区二次会の席で、秋の旅行の行き先を決めた後に、「中学卒業以来の経験談」等を談笑して「嬉しかった事、悲しかった事、辛かった事、ちょっぴり自慢したいような事」等々を、ここで話して皆の共有財産にして、これから皆の励みにし合って行こうではないかと提案した所、賛同をいただき始まり